

新しい夜明け

2018年1月1日

探究者の皆さん

2018年、明けましておめでとうございます。

今日の夜明けには、特別な何かがあります。それは、元日の太陽が自らを解き放って地球を横切り、流れる金の川を創り出していくさまで。それは、天上の芸術家たちが惜しみなく空に残したさまざまな色——赤、ピンク、一筋の紫、さらに金色——のパレットです。おそらくあなたは今日、あなたの居る場所で、素晴らしく大きくてふわふわした雲が内側から照らされ、朝の神のそばをゆったりと次から次へと流れていくさまを見たことでしょう。あるいはあなたが観察したのは、あちらこちらへ漂い、太陽といないいないばあをしている柔らかな薄霧だったかもしれません。

元日の日の出を見る時、私は自分のグル、グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダを思います。あなたもすでに気づいているように、太陽に照らされた空を見る時、そして心からそれを内側に取り込む時、その暖かさが皮膚の中に浸み込み、そのさまざまな色の配列があなたの視覚を彩るままにする時、すべてが静まります。すべて世は事もなしと感じます。あなたは再び息をすることができます。

この感情——内側の安らぎ、周囲との調和——は、私がすぐにグルマーイを連想するものです。グルマーイの存在、グルマーイの恩恵、グルマーイの教えが常に私をそこへと戻してくれる感情、気づきです。

ですから、朝の空のオレンジ色の輝きを見上げる時、特に元日のように特別な日には、私の目にサフラン色のローブの緩やかな広がりが見えます。私はグルマーイのほほ笑みを心に描きます。ほほ笑みが彼女の目の中で、どう生きているか、そのほほ笑みが、承知していること、理解していること、愛を、どう伝えているかを心に描きます。グルマーイの笑う声が聞こえます。私のマインドの中でモザイクのように集められた小さな、心優しい瞬間の数々を思い出します。ダルシャンに来た信奉者の手をグルマーイが握る様子、この行為の中の優しさと心遣いはあまりに明らかで印象的で、今の私にはそれを十分に表すことができません。数週間前にグルマーイがバデ・バーバにバラの花びらをささげた時、パードゥカーの上に花びらの滝を、よどみなく流れるような動きでささげた様子。ある時彼女が階段を登るのを怖がっていた猫をなだめた様子。グルマーイは猫を抱っこして、柔らかな声で「大丈夫、大丈夫」とささやいていました。

私は立って空を眺め、私の心は今にも完全に溶けてしまいそうです。そして私の中のどこかの部分が理解しています。もし私がグルマーイの教えのどれか一つでも心にとどめるなら——言葉、表現、行動のどれか一つでも——それは私個人の日の出を引き起こすでしょう。

13 世紀のインド、マハーラーシュトラ州で愛された詩聖、ニャーネーシュワラ・マハーラージが『バガヴァッド・ギーター』の解説に書いています。

「太陽が、その軌道のどこを移動していようとも、宇宙は光になる」¹

今日の午前中、「スウィート・サプライズ」のサツァングで、私たちは 2018 年のグルマーイのメッセージを受け取りました。これが、新しい年のためのグルマーイの教えです。私たちが行動の基盤とするための英知です。この世界の中の自分の場所を今まで以上に理解するためのレンズです。そして究極は、私たち一人一人へのグルの限りない慈愛の表れです。私たち皆が

切望する答えを、達成を、深い穏やかさを、私たちに見つけてほしいというグルの願いの表れです。

私はシッダ・ヨーガの道で育ちました。毎年1月、私の家族はその年のグルマーイのメッセージの講話と一緒に聴いたものです。幼かった私が抱いたひそかな疑念を私はいまだに覚えています。グルマーイのメッセージは私のためだけのものではないか。厳密には平等に皆のものであると分かっていた一方で、同時にそれはなぜか、私だけのものでもあり、私に合わせて書かれた、グルマーイの心から私の心に直接届くラブレターでした。彼女の言葉は、その年を通して私が歩み、書き留め、悲しいときはそばに引き寄せ、幸せなときは大喜びするための、私の言葉でした。何年もずっとそうでした。いつも、グルマーイのメッセージは私が置かれた状況に当てはまりました。いつも、グルマーイのメッセージは導きを与えます。いつも、それは私を慰め、私の成長を助けてくれます。

グルマーイのメッセージで私が一番好きな点は、おそらく——もし具体的に言い表せるとしたら——私たちがメッセージを実践し、それが生活のリズムに溶け込み活気を与えるのを許す時、メッセージは私たちを自分自身へ戻してくれることです。確実にそうなります。私たちの多くが新年の頃、新たなスタートのために願いを言葉に表します。私たちは自分の気持ちを新たにしたいのです。新しい進路の計画を立てたい、あるいは以前はとても達成できなかったことに再び挑戦したいのです。しかし実際に取り掛かろうとすると、どこから手を付けていいか分からないかもしれません。私たちのゴールは普段の意識のどこか外側でさまよっているから、到達するには自分の外側に一步出なくてはならないと思うかもしれません。

グルマーイのメッセージは、まさにここ、私たちの内側に存在している英知、善良さ、神聖さへ私たちを戻してくれます。グルマーイのメッセージを自分の生活の一部にする時、私たちは新しくなります。これは、年を追うごとに私が体験してきたことです。しかしここで言う新しくなるとは、

新たな目で自分自身を見ることを意味します。私たちが行い与える能力に対して新鮮な視点を持ち、そして決断力をもって必要な変更をすることを意味します。

ですから、2018 年のグルマーイのメッセージを受け取るに当たって、この計り知れない価値の贈り物をあなたが受け入れるに当たって、まず、あなたがこのメッセージと共に居ることをお勧めします。メッセージと共に座ってください。メッセージがあなたの心をわが家にするようにしましょう。メッセージをあなたの存在の中に永住させましょう。メッセージが導く場所へついて行ってください。メッセージがあなた自身についての何を教えてくれるか、どんな歌を歌い、どんなリズムを奏でるか、観察しててください。もしあなたが目を凝らして見ていたら、注意深く耳を傾けていたら、あなたはそれを、内側に昇る太陽を見つけるのではないかと思います。

先日グルマーイは、2018 年という年と無限とにはつながりがある、と私に話してくれました。おそらくあなたはすでに、このつながりの目印の一つに気づいたと思います。もしまだなら、これから気づくと私は信じています。数字の 2018 を見続けていてください。☺

私はこの考え——2018 は無限だということ、2018 が無限の可能性をそのひだの内側に含んでいるということ——がとても気に入っています。私たちの状況がどうであろうと、2018 年が何をもたらそうと、私たちの内側にはいつも頼みとするものがあります。常に前進と善意のための機会がそこにあります。「無限」はまた、私にとってグルマーイのメッセージの完璧なキーワードです。メッセージには果てしない深さと計り知れない力があります。学ぶほどに、それは明らかになり体験が起きます。より自分自身を真の姿として見るようになります。

そして、学んでいく私たちのためにシッダ・ヨーガの道のウェブサイトがあります。メッセージを学び自分のものにする上での非常に貴重な支えです。すでにウェブサイトは、グルマーイのメッセージのアートワークのダルシャンを受け取るよう私たちを招待しています。そして1月4日(木)から2月28日(水)まで、2018年「スウィート・サプライズ」のウェブキャストを聴くことができ

ます。メッセージと共に居るための時間を取ってください、と前述しましたが、これ以上に良い方法があるでしょうか。何度も何度もメッセージの暖かさ、光そして色に足を踏み入れましょう。メッセージの旋律は自分自身のものであると認識するまで、その音楽に没頭しましょう。

シッダ・ヨーガの道では今月さらに、二つの大切な出来事をたたえます。1月7日は、バーバ・ムクターナンダが「シュリー・グル・ギター」をアーシュラムの日課として確立した 46 年目の記念日を祝います。1月 14 日には、マカラ・サン克蘭ティを祝います。この日は、太陽がウッタラーヤナ、すなわち北への移動を始め、より強い光の季節を運んでくる時です。私はマカラ・サン克蘭ティを、これからの日々の私たちのサーダナーを空が描いているのだと考えるのが好きです。「太陽が、その軌道のどこを移動していようとも、宇宙は光になる」。ニャーネーシュワラ・マハーラージのこの非常に美しい言葉が再び私の心に浮かびます。

間違いなく今月、そして今年、私たちが楽しみにすることはたくさんあります。そして、私たちが前進する時、2018 年を元気に軽快に勢いよく歩く時、常にどのように始まったかを覚えていましょう。私たちは恩恵と共に始めました。恩恵を認め、恩恵を祈りました。吉兆と共に始めました。私たちは望み得る最高の形で、愛と共に始めました。

2018 年という限りある瞬間に、私たちが無限を体験しますように。今年、新しい夜明けを迎えるたびに、シュリー・グルの恩恵を思い出しますように。

心を込めて

エーシャ・サールデサイ

シッダ・ヨーガの生徒